

問い合わせ先

警備救難部警備課

救難課長 原 敦

TEL099-250-9800（内線 3250）

平成20年10月28日

第十管区海上保安本部



## 高速旅客船多数負傷者対応訓練の実施について

高速旅客船において、多数の負傷者を伴う事故が発生した場合を想定した訓練を鹿児島港で実施します。

### 1 訓練概要

平成18年4月9日、佐多岬沖で発生したトッピー4(総トン数281トン、乗員乗客112名)大量負傷者事故を教訓に、平成18年から実施している訓練で、今年は3回目となります。

訓練は、トッピー4による事故と同様、超高速旅客船が航行中に海上漂流物に衝突し、乗客多数が負傷、救助を求めている想定で、関係機関、団体が連携して負傷者の救助、搬送、応急処置を行います。

### 2 実施日時

平成20年11月17日(月)午前9時～12時

### 3 実施場所

鹿児島本港

### 4 参加・協力機関団体

16 機関・団体約250名(詳細は別紙参照)

## 別紙

### 参加機関

九州運輸局鹿児島運輸支局

鹿児島県危機管理局

鹿児島県鹿児島地域振興局建設部鹿児島港支所

鹿児島県警察本部

鹿児島中央警察署

鹿児島市

鹿児島市消防局

日本赤十字社鹿児島県支部

鹿児島県医師会

鹿児島市医師会

鹿児島県旅客船協会

コスモライン株式会社

鹿児島女子短期大学

第十管区海上保安本部

鹿児島海上保安部(喜入海上保安署を含む)

鹿児島航空基地

# トッピー4 大量負傷者事故



発生場所



トッピー4に接舷する巡視艇



負傷者搬送



衝突箇所を調査する海上保安官



トッピー4と丸太の接触の様子（イメージ図）

平成18年4月9日、約40ノット（時速約74キロ）のスピードで、種子島から鹿児島に向かっていたジェットフォイル「トッピー4」（総トン数281トン、乗員乗客112名）が航行中に何らかの障害物と衝突し、乗員乗客が負傷するという事故が発生しました。事故直後に第十管区海上保安本部は、巡視船艇、航空機を現場に急行させ、負傷者の救助を行いました。その後、衝突した障害物を特定するための捜査を行い、船体から採取した付着物の鑑定結果、船体の損傷状況をもとにした海上保安大学の鑑定により、衝突物は水面下に浮遊していた丸太であったと特定しました。